

TS-F1740

INPUT 160W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー 17 cmコアキシャル2ウェイ

TS-F1640

INPUT 160W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー 16 cmコアキシャル2ウェイ

TS-F1040

INPUT 100W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー 10 cmコアキシャル2ウェイ

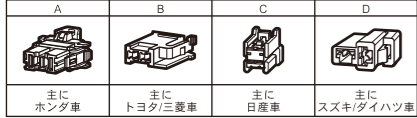
ウーファー部 (コネクター接続)

注意 接続部の端子が絶縁カバーで覆われていることを確認し、カバーが外れないようテープなどを巻いて固定してください。端子が車両の金属部に接触すると、火災や故障の原因となります。

TS-F1740 / TS-F1640

●接続方法

【車両コネクター形状一覧】



【車両コネクター形状がAの場合】
変換コネクター⑫⑦と車両コネクターを接続してください。クッション⑨を使用してコードの余長をたばねることもできます。

【車両コネクター形状がBの場合】
接続アダプター⑬⑧のツメをはめてください。

【車両コネクター形状がC、Dの場合】
接続アダプター⑬⑧のツメをはめてください。

変換コネクター⑫⑦に接続アダプター⑬⑧をはめて、車両コネクターと接続してください。

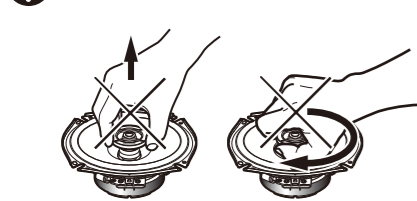
クッション⑨を、接続部に巻いてください。

ジャンパーコネクター使用方法 (TS-F1740のみ付属)
純正トワイターへの配線について
純正トワイターを外すとドラスピーカー部に信号が流れなくなる車種があります。その場合は、純正トワイター用コネクターをバイパスさせる配線加工が必要となります。車種によっては、ジャンパーコネクター⑭を使用することで純正トワイター用コネクターをバイパスできる場合があります。

純正トワイターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

●破損防止のためのご注意とお願い

本スピーカーを取扱う際、トワイター部を持ち回り回転させたりしないでください。破損する恐れがあります。



付属品 (ウーファー)

TS-F1740

- ① φ4 mm×12 mm ×8
- ② φ4 mm×20 mm ×4
- ③ φ5 mm×12 mm ×8
- ④ M5 mm×20 mm ×6
- ⑤ φ12 mm×φ5.5 mm ×14
- ⑥ φ16 mm×φ5.5 mm ×8
- ⑦ ナットM5 mm用 ×6
- ⑧ 防振パッキン ×2
- ⑨ クッション (接続アダプター用) ×2
- ⑩ ウーファー用ブラケット-1 (トヨタ/日産/スズキ/マツダ車用) ×2
- ⑪ ウーファー用ブラケット-2 (ホンダ車用) ×2
- ⑫ 変換コネクター (灰色カブラー) ×2
- ⑬ 接続アダプター ×2
- ⑭ ジャンパーコネクター ×2

TS-F1640

- ① φ6 mm×16 mm ×6
- ② φ4 mm×14 mm ×8
- ③ M4 mm×6 mm ×6
- ④ φ5 mm×10 mm ×8
- ⑤ φ12 mm×φ4.5 mm ×8
- ⑥ φ13 mm×φ6 mm ×12
- ⑦ 変換コネクター ×2
- ⑧ 接続アダプター ×2
- ⑨ クッション (接続アダプター用) ×2
- ⑩ 防振パッキン ×1

TS-F1040

- ① φ4 mm×14 mm ×4
- ② φ5 mm×16 mm ×4
- ③ コの字金具 ×4
- ④ φ10 mm×4.5 mm ×4
- ⑤ 変換コネクター ×2
- ⑥ 防振パッキン ×1

TS-F1740

●取付前の準備

【付属コード対応車両コネクター】

【三菱車で車両コネクター形状がDの場合】
接続(変換コネクター⑫⑦、接続アダプター⑬⑧使用)時、本商品のみ極性が逆になりますので、必要に応じて配線加工を行ってください。

【車両コネクター形状がA~D以外の場合】
極性に注意して配線加工を行ってください。

【マツダ車の場合】
車両コネクターが4P端子の場合は、アンプからの配線 (内側の2本) を使用して配線加工を行ってください。

【図示車両コネクター形状で三菱車以外の場合】
変換コネクター⑭を図のように車両コネクターに接続してください。

ジャンパーコネクター使用方法 (TS-F1740のみ付属)
純正トワイターを外すとドラスピーカー部に信号が流れなくなる車種があります。その場合は、純正トワイター用コネクターをバイパスさせる配線加工が必要となります。車種によっては、ジャンパーコネクター⑭を使用することで純正トワイター用コネクターをバイパスできる場合があります。

純正トワイターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

純正トワイター取外し手順は取説裏面に記載しておりますので取外しの際は取説裏面も必ずお読みください。

TS-F1640

●取付前の準備

【付属コード対応車両コネクター】

【三菱車で車両コネクター形状がDの場合】
接続(変換コネクター⑫⑦、接続アダプター⑬⑧使用)時、本商品のみ極性が逆になりますので、必要に応じて配線加工を行ってください。

【車両コネクター形状がA~D以外の場合】
極性に注意して配線加工を行ってください。

【マツダ車の場合】
車両コネクターが4P端子の場合は、アンプからの配線 (内側の2本) を使用して配線加工を行ってください。

【図示車両コネクター形状で三菱車以外の場合】
変換コネクター⑭を図のように車両コネクターに接続してください。

ジャンパーコネクター使用方法 (TS-F1740のみ付属)
純正トワイターを外すとドラスピーカー部に信号が流れなくなる車種があります。その場合は、純正トワイター用コネクターをバイパスさせる配線加工が必要となります。車種によっては、ジャンパーコネクター⑭を使用することで純正トワイター用コネクターをバイパスできる場合があります。

純正トワイターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

純正トワイター取外し手順は取説裏面に記載しておりますので取外しの際は取説裏面も必ずお読みください。

純正トワイターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

純正トワイター取外し手順は取説裏面に記載しておりますので取外しの際は取説裏面も必ずお読みください。

純正トワイターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

純正トワイター取外し手順は取説裏面に記載しておりますので取外しの際は取説裏面も必ずお読みください。

純正トワイターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

純正トワイター取外し手順は取説裏面に記載しておりますので取外しの際は取説裏面も必ずお読みください。

純正トワイターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

純正トワイター取外し手順は取説裏面に記載しておりますので取外しの際は取説裏面も必ずお読みください。

純正トワイターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

純正トワイター取外し手順は取説裏面に記載しておりますので取外しの際は取説裏面も必ずお読みください。

純正トワイターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

純正トワイター取外し手順は取説裏面に記載しておりますので取外しの際は取説裏面も必ずお読みください。

純正トワイターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

純正トワイター取外し手順は取説裏面に記載しておりますので取外しの際は取説裏面も必ずお読みください。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

また、お車への取付けは、販売店様にご相談ください。

尚、車種、年式、グレードによって取付情報を確認する必要がありますので、適合車種の詳細については、販売店様にご相談ください。

- ・本スピーカー取付け後、取外した車両部品を逆の順番で取付けてください。
- ※この取扱説明書は、平成29年12月現在の調査情報に基づいています。車種によっては、それ以降に車両の追加や変更が行われる場合があります。その際、取付けの仕方が変わっている場合があります。
- ※本取付け例は、運転席側を元にして説明しています。助手席側は、運転席側を参考にしてください。
- ※ドアや後席側面などは、雨水が回りこむことがあるため、必ず付属のパッキンを取説説明書にしたがって取付けてください。ウーファー部は防水仕様となっておりますが、車種によっては、別途防水対策が必要な場合があります。
- ※特に、純正の防水カバーを外す必要があるときは、現車に合わせて万全な防水対策を行ってください。
- ※スピーカーを取付ける際、適合上は取付可能であっても、車両の個体差により取付けた商品が車両側に干渉する場合があります。その場合は、別途内張り (グリル部の裏側など) の加工を行ってください。
- ※車種によっては商品の取付け後、内張りなどにビリ音が発生する場合があります。その場合は別途ビリ止め対策を行ってください。
- ※端子が車両に当たらない方向で取付けてください。
- ※ハイレゾ品質での音楽再生をより確かなものとするためには、プレーヤーからスピーカーまで全てハイレゾ対応製品でカーオーディオシステムを構成することをお勧めします。

当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

●配線のご注意とお願い
スピーカーへの配線は極性を間違えないように、正しく配線してください。スピーカーの極性 (+, -) を間違えて配線しますと、低音感の乏しい音になります。

ウーファー部 (取付手順)

TS-F1740

●取付前の準備

【爪部を使用して取付ける場合】
対象車種：デミオ (H19/7~H26/9)

※左内網掛け部分の切り取り加工を行ってください。

【取付穴をあけて取付ける場合】
対象メーカー：主にスズキ車

※左内網掛け部分の切り取り加工を行ってください。

●取付手順

1. 内張りの取外し

●車種別内張り取外し手順を参照してください。

2. 純正スピーカーの取外し

2-a ネジ止めの場合

対象メーカー：トヨタ / 日産 / ホンダ / スズキ / 三菱 / マツダ / スバル車

純正スピーカー取付ネジおよび配線コネクターを外して純正スピーカーを取外します。

【スズキ車の場合】
純正スピーカーを取外した際に、車両側に樹脂製グロメットが残りますので、グロメットを取外してください。

※一部のスズキ車でグロメットがない車種もあります。

2-b リベット止めの場合

ドリルでリベットの中心部に穴を開けてリベットを取外するか、ニッパーなどでリベットの頭の部分を切取ってスピーカーを取外します。 (リベットは全て取除いてください。配線コネクターも外します。尚、取外したリベットは再利用できなくなります。)

※リベットを外す際、リベットの破片がドア内部に落ちることがあります。破片の残留は異音の原因となりますので、必ず全て取除いてください。

2-c ネジ+はめ込み固定の場合

対象メーカー：主にホンダ車

純正スピーカー取付ネジ1本を外し、下部2ヶ所のフック差込み部を抜き、配線コネクターを外します。

純正スピーカー取付ネジ1本を外し、下部2ヶ所のフック差込み部を抜き、配線コネクターを外します。

3. スピーカーの取付け (TS-F1740のみ付属)

3-a ブラケット⑩を使用する場合

対象メーカー：主にトヨタ / 日産 / マツダ / スズキ車

使用する取付穴を確認します。車両側の純正スピーカー取付穴にブラケット⑩をあわせて、使用する取付穴 (爪) を確認してください。 [外周部の取付穴を使用する場合]

対象メーカー：主にトヨタ / 日産 / マツダ / スズキ車

※車種によってはブラケットの一部が車両に干渉する場合がありますので、その際はブラケットの溝部やケガキ線にそって、干渉部分の切り取り加工を行ってください。

●取付前の準備

【爪部を使用して取付ける場合】
対象車種：デミオ (H19/7~H26/9)

【取付穴をあけて取付ける場合】
対象メーカー：主にスズキ車

●取付手順

1. 内張りの取外し

●車種別内張り取外し手順を参照してください。

2. 純正スピーカーの取外し

2-a ネジ止めの場合

対象メーカー：トヨタ / 日産 / ホンダ / スズキ / 三菱 / マツダ / スバル車

純正スピーカー取付ネジおよび配線コネクターを外して純正スピーカーを取外します。

【スズキ車の場合】
純正スピーカーを取外した際に、車両側に樹脂製グロメットが残りますので、グロメットを取外してください。

※一部のスズキ車でグロメットがない車種もあります。

2-b リベット止めの場合

ドリルでリベットの中心部に穴を開けてリベットを取外するか、ニッパーなどでリベットの頭の部分を切取ってスピーカーを取外します。 (リベットは全て取除いてください。配線コネクターも外します。尚、取外したリベットは再利用できなくなります。)

※リベットを外す際、リベットの破片がドア内部に落ちることがあります。破片の残留は異音の原因となりますので、必ず全て取除いてください。

2-c ネジ+はめ込み固定の場合

対象メーカー：主にホンダ車

純正スピーカー取付ネジ1本を外し、下部2ヶ所のフック差込み部を抜き、配線コネクターを外します。

純正スピーカー取付ネジ1本を外し、下部2ヶ所のフック差込み部を抜き、配線コネクターを外します。

3. スピーカーの取付け (TS-F1740のみ付属)

3-a ブラケット⑩を使用する場合

対象メーカー：主にトヨタ / 日産 / マツダ / スズキ車

使用する取付穴を確認します。車両側の純正スピーカー取付穴にブラケット⑩をあわせて、使用する取付穴 (爪) を確認してください。 [外周部の取付穴を使用する場合]

対象メーカー：主にトヨタ / 日産 / マツダ / スズキ車

※車種によってはブラケットの一部が車両に干渉する場合がありますので、その際はブラケットの溝部やケガキ線にそって、干渉部分の切り取り加工を行ってください。

●取付前の準備

【爪部を使用して取付ける場合】
対象車種：デミオ (H19/7~H26/9)

※左内網掛け部分の切り取り加工を行ってください。

【取付穴をあけて取付ける場合】
対象メーカー：主にスズキ車

※左内網掛け部分の切り取り加工を行ってください。

●取付手順

1. 内張りの取外し

●車種別内張り取外し手順を参照してください。

2. 純正スピーカーの取外し

2-a ネジ止めの場合

対象メーカー：トヨタ / 日産 / ホンダ / スズキ / 三菱 / マツダ / スバル車

純正スピーカー取付ネジおよび配線コネクターを外して純正スピーカーを取外します。

【スズキ車の場合】
純正スピーカーを取外した際に、車両側に樹脂製グロメットが残りますので、グロメットを取外してください。

※一部のスズキ車でグロメットがない車種もあります。

2-b リベット止めの場合

ドリルでリベットの中心部に穴を開けてリベットを取外するか、ニッパーなどでリベットの頭の部分を切取ってスピーカーを取外します。 (リベットは全て取除いてください。配線コネクターも外します。尚、取外したリベットは再利用できなくなります。)

※リベットを外す際、リベットの破片がドア内部に落ちることがあります。破片の残留は異音の原因となりますので、必ず全て取除いてください。

2-c ネジ+はめ込み固定の場合

対象メーカー：主にホンダ車

純正スピーカー取付ネジ1本を外し、下部2ヶ所のフック差込み部を抜き、配線コネクターを外します。

純正スピーカー取付ネジ1本を外し、下部2ヶ所のフック差込み部を抜き、配線コネクターを外します。

3. スピーカーの取付け

3-a ブラケット⑩を使用する場合 (TS-F1740のみ付属)

対象メーカー：主にホンダ車

ブラケット⑩の裏面に防振パッキン⑧を貼付けます。

・スピーカーを取付けます。

・ブラケット⑩を車両に取付けます。

・ブラケット⑩の裏面に防振パッキン⑧を貼付けます。

・スピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。 ※詳細は●接続方法を参照してください。

・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

<

純正トゥイーター取外し手順

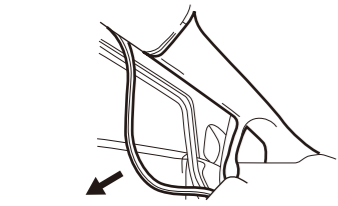
トヨタ プリウス(H21/5～H27/12)／プリウス PHV(H24/1～H29/2)／プリウスα(H23/5～現在)

警告 「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。

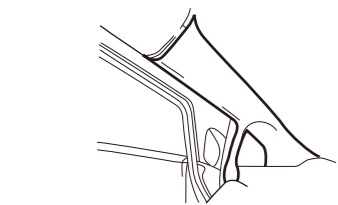
強制 トゥイーターを装着するには、エアバッグが実装されているAピラートリム部分の取外し、取付けが必要となります。また、Aピラートリムの装着にはエアバッグ作動時の飛散防止のため、特殊なクリップが使用されています。このため、Aピラートリムの取外し、取付けには専門知識が必要です。取付業者またはカーディーラーなどでの作業が必要となります。

取外し手順(図は助手席側の説明です。運転席側は対称になります。)
■ウェザーストリップを外します。

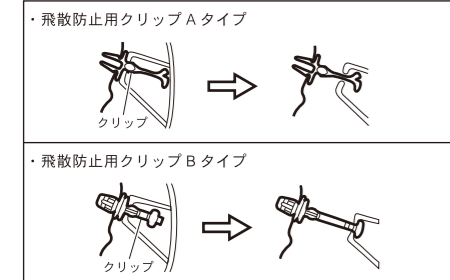
注意 作業中に取外したパーツのとがった部分や車両鉄板のバリなどでケガをしないよう十分にご注意ください。手袋の装着を推奨します。



■Aピラートリムを外します。
 トリムのクリップ類の勘合を外し、飛散防止用クリップがトリムに引っかかった状態にします。

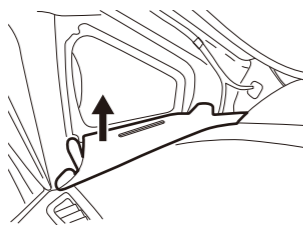


※車種により装着されている飛散防止用クリップが異なります。

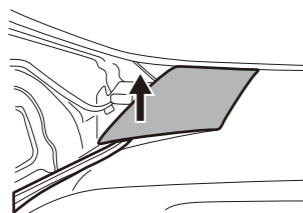


注意 作業時は内蔵されているエアバッグを傷つけないようご注意ください。また、工具類を使用して取外しを行う場合は、先端が鋭利なものは使用しないでください。

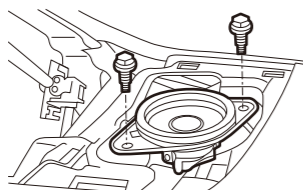
■インパネサイド・ガーニッシュを外します。
 ガーニッシュを上方に外します。



■トゥイーターグリルを外します。
 グリルの手前側から上方にこじってツメを外し、前方側のフックを外します。



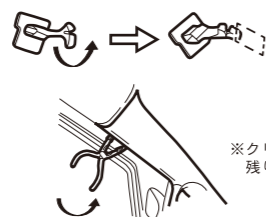
■純正トゥイーターを外します。
 取付ネジ2本を外し、コネクタを取外します。



※取付ネジやスピードナットを落とさないようご注意ください。

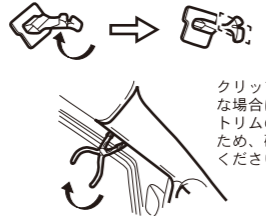
○飛散防止用クリップの取外し(取付け)方法

・Aタイプの場合
 <取外し>
 保護テープを巻いたラジオペンチを使用してクリップを90°回し、トリムの角穴から抜きます。



※クリップは車両側に残ります。

<取付け>
 クリップを元に戻す場合は取外しと逆の手順で、トリムの角穴にクリップの先端部を通し、保護テープを巻いたラジオペンチを使用して、クリップの取外し時と逆の方向に90°回します。



クリップの回転が不十分な場合はトリム装着時にトリムの浮きが発生するため、確実に回転させてください。

・Bタイプの場合
 <取外し>
 クリップの高サイドのツマミを押しながらピラーから抜きます。



※クリップはトリム側にぶら下がる形になります。

<取付け>
 トリムを元に戻す場合は、飛散防止用クリップをトリムにはめ込んでからピラーに勘合させます。クリップはトリムの凸部に乗り上げないようにして取付けてください。



注意 飛散防止用のクリップは取付手順を参考に確実に復元させてください。クリップやトリムが正しく復元されていない場合は、エアバッグ展開時にトリムが外れてケガをする恐れがあります。作業時はクリップやその他車両のパーツを傷つけないようご注意ください。

強制 飛散防止用クリップにダメージがある場合や破損した場合は必ず新品に交換してください。

飛散防止用クリップ取外し後、トリム根元のフックを外し、Aピラーからトリムを取外します。

強制 パーツ(クリップなど)の破損、紛失時は新品に交換してください。

= 取付ける際のご注意 =

◆スピーカーを取付ける際、端子が車両鉄板と接触すると火災や故障の原因となることがあります。端子の方向には十分ご注意ください。

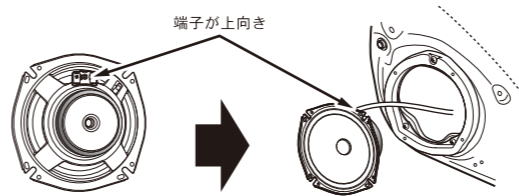
車種により取付方法が異なりますので、取付前に販売店様にご相談いただくか、「カロツzeria車種別JUST FIT Web版(PC/スマートフォン用)」にて、取付けに関する注意事項をご確認ください。



URL : <http://pioneer.jp/carrozzeria/support/justfit/>

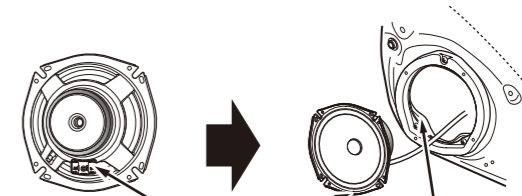
(例)ホンダ フィット(H25/9～現在)の場合

<正しい取付方法>



○ 端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください

<誤った取付方法>



✕ 端子が車両鉄板に当たる

●アフターサービスについて

1. 保証書について

ご購入時には保証書にお買い求めの販売店様の捺印、住所、購入年月日が記入されていることをお確かめのうえ、(車検証入れなどに入れて)大切に保管してください。保証書に所定事項が記入されていない場合や紛失したときには保証期間中であっても保証が無効となりますのでご注意ください。カースピーカーの保証期間はご購入後1年間となっております。なお、当社はこのカースピーカーの補修用性能部品を製造打切後、最低6年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

2. アフターサービスについて

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。ご購入後の商品の修理・お取扱い(取付け・組合せなど)のご相談は、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。お買い求めの販売店様に修理のご依頼ができない場合は、修理受付窓口にご相談ください。保証期間経過後の修理につきましては、お買い求めの販売店様または修理受付窓口にご相談ください。修理すれば使用できる製品につきましては、ご希望により有料で修理いたします。なお、本製品は持込み商品のため出張修理は承っておりません。引取り修理サービスをご利用ください。(お車から取外していただいた状態での引取りとなります。また送料はお客様ご負担となります。)弊社修理拠点へのお持込みは、商品をお車から取外した状態で承ります。なお、修理・点検時における本製品のお車からの脱着費用の負担、および脱着作業は承っておりません(保証期間内含む)。販売店様、または取付店様にご相談ください。

修理についてのご相談窓口

修理受付窓口
 <受付時間> 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00 (日曜・祝日・弊社休業日は除く)
■電話 【固定電話から】 0120-5-81028 (無料)
 【携帯電話・PHSから】 0570-037-610 (ナビダイヤル・有料)
 上記の電話番号がご利用いただけない場合
 050-3820-7550 (IP電話・有料)
■ファックス 0120-5-81029 (無料)
■インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/purpose/repair/>
 ※インターネットによる修理のお申込みを受け付けております。

商品についてのご相談窓口

●商品のご購入や取扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター
 <受付時間> 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00 (日曜・祝日・弊社休業日は除く)
■電話 《カーオーディオ/カーナビゲーション商品》
 【固定電話から】 0120-944-111 (無料)
 【携帯電話・PHSから】 0570-037-600 (ナビダイヤル・有料)
 上記の電話番号がご利用いただけない場合
 050-3820-7540 (IP電話・有料)
 0570-037-602 (ナビダイヤル・有料)
■ファックス <http://pioneer.jp/support/>
■インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>
 ※商品についてよくあるお問い合わせ・お客様登録など

※番号をよくお確かめの上でおかけいただけますようお願いいたします

<各窓口へお問い合わせ時のご注意>

「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、ご使用になれません。携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用ください。(通話料がかかります)
 正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので、発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。

平成27年12月現在

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

お客様登録のお願い

商品をご購入いただいたお客様には、パイオニアホームページ「オーナーズリンク」でお客様登録・商品登録をされることをお勧めしております。ご登録情報をもとに、お客様一人一人に合わせたきめ細かなサポート&サービス(専用ページなど)やお役立ち情報をご提供しております。お手持ちのインターネット接続機器から弊社ホームページにアクセスいただき、ご登録手続きをお願いいたします。
 <<https://car-users.pioneer.jp/>>